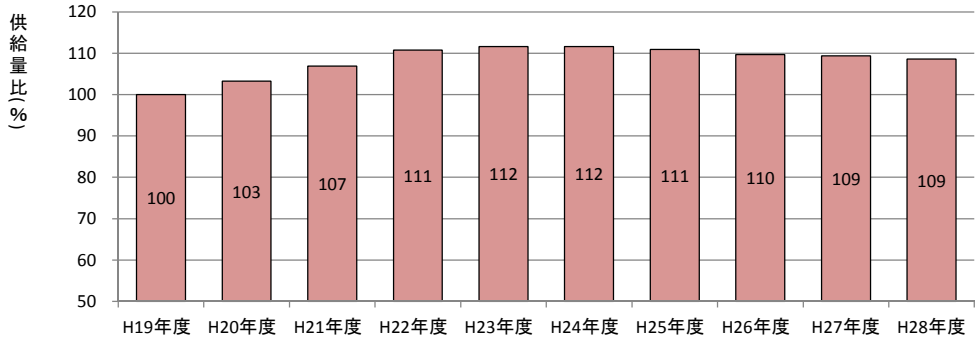
参考資料1
平成29年度第1回血液事業部会適正使用調査会

輸血用血液製剤の供給量について

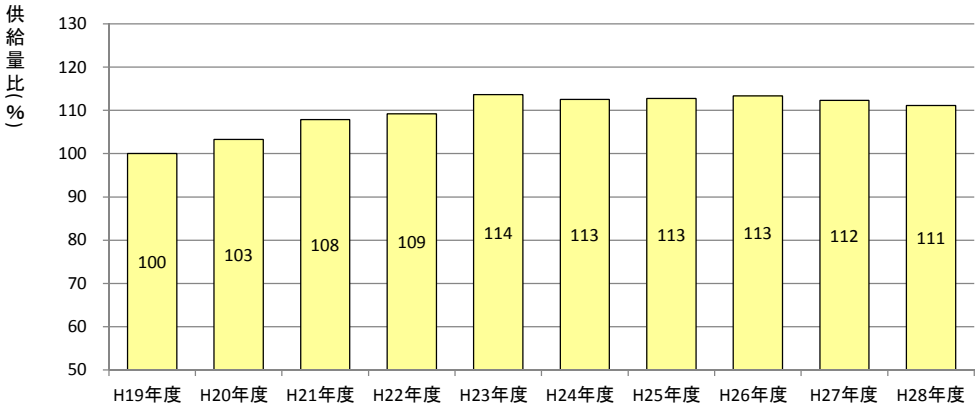
日本赤十字社　調べ

赤血球製剤の供給量比（H.19年度～H.28年度）
H.19年度 の供給量 591万単位※を 100%とする。
H.28年度の供給量は、642万単位であった。



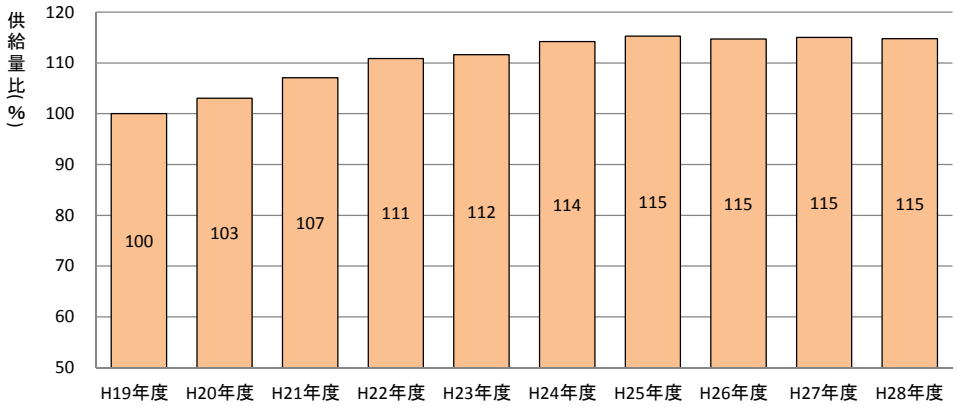
※) 全血 200mLから製造される赤血球製剤を1単位とする。

血漿製剤 [新鮮凍結血漿(F.F.P.)] の供給量比（H.19年度～H.28年度)
H.19年度 の供給量 200万単位 ※ を 100%とする。
H.28年度の供給量は、222万単位であった。



※　120 mLを1単位とする。

血小板製剤の供給量比（H.19年度～H.28年年度)
H.19年度 の供給量 792万単位※を 100%とする。
H.28年度の供給量は、909万単位であった。



※　血小板 0. 2×10 ^{11}個を1単位とする。